

トキと自然の学習館 便り

～7月の出来事～

令和5年7月
VOL.69



できごと
出来事
①

野生のトキ2羽が長岡に！

27日、野生のトキ2羽が長岡市内にいるとの情報が寄せられました。確認に向かうと草の中を歩く2羽を発見！土の中にクチバシをつきさし、エサを探している様子が観察できました。トキは外見での個体識別が難しい鳥ですが、2つの観察ポイントから、2羽とも野生下で誕生した1歳の「若鳥」だとみられます。トキの情報につながったその観察ポイントとは！？ご紹介しましょう！



長岡に飛来した2羽



観察ポイント① 『脚環』

放鳥した個体と、一部の野生下生まれには足環が装着され、性別や生まれた年などの情報が管理されています。今回飛来した2羽には足環がありません。このことから野生下で生まれたと考えられます。



観察ポイント② 『羽色』

右の写真は7月に撮影した飼育下のトキです。羽の色をご覧ください。今年生まれた0歳の「幼鳥」は、全体が幼羽と呼ばれる灰色の羽です。2歳以降の「成鳥」は繁殖期の黒い羽が多く残っています。飛来した2羽はと言うと…どちらにも該当せず全体が白色！実は、この時期に羽が白いのは1歳の「若鳥」だけで、この羽色から年齢が読み取れました。



「幼鳥」



「成鳥」



撮影 鈴木与志春

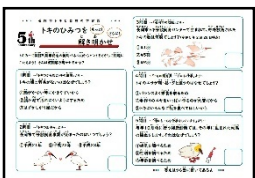
長岡に飛来した2羽

今回性別の確認はできませんでしたが、仮にこの2羽ががつがいだった場合、来年の春には繁殖が期待されます。本州側で繁殖すると、記録が残っている昭和36年以来、63年ぶりとなります！うれしい便りを楽しみに、静かに見守り続けたいと思います。

たのしくトキを学ぼう

できごと
出来事
②

トキと自然の学習館では夏休みの自由研究にピッタリの催しを開催しています。



■学習シート■

クイズ形式でトキについて学べる2種類の学習シートを配布中！夏休み特典で、8月31日までは両シートの参加者に羽が動くトキの折り紙をプレゼントしています！

■はり絵■

トキのエサって何だろう？どんな場所で暮らしているのかな？はり絵形式でトキの生息環境を学べるコーナーを設置しています。夏休みはぜひ寺泊のトキに会いに来てください！！



トキの折り紙